山弓連会報　さんきゅうれん　平13. 第6号　平成14年3月5日発行

山弓連

平成13年
第6号

午（ウマ）のとし 新年初射会 ―

『平成の甲州騎馬軍団』活躍の年にしよう

1月6日(日)小瀬武道館で、新年初射会を開催。運営役員も含めて70名が参加したが、競技に出場したのは、称号者26名、有段者30名であった。

今年(平成14年)はウマの年。「中世の甲州騎馬軍団の活躍にあやかって、平成軍団のわれわれも、おおいに頑張って全国にその名をとどろかせよう。」との挨拶に始まり、各自祝射一手と四ツ矢の競射を行った。

大激戦の末、祝射を含む6射の合計的中数により、上記のとおり入賞者が決まった。オメデトウ。

朝のうちは-3度のきびしい寒さだったが、時の経過とともに日本晴れの快晴の空となり、「厳しさ」から「希望の光」へと推移した初射会の一日であった。今年もそんな年でありたい。ガンバロウ!!

順位	選手	支部	的中
一位	中込 実	中巨摩	6
二位	河西 伊三男	中巨摩	5
三位	細野 晃史	甲府	5
四位	小沢 重平	南巨北	5
五位	深沢 勇	中巨摩	5

㊫㊦(1,2)(年)(生)(大)(会)

来年度の戦力を占う。この大会は1月26日、小瀬武道館で開催された。一年生男子24校、女子20校、二年生男子21校女子22校が参加し、個人8射、団体24射の競技を行った結果、入賞は左表の通りであった。入賞常連校に混って新顔も見え、今年は楽しみ。

性	男						女					
学年	1年			2年			1年			2年		
順位	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
団体戦	甲府工	巨摩高	塩山高	巨摩高	桂高	日川高	上野原高	巨摩高	甲府東高	巨摩高	上野原高	甲府商
	19	13	13	18	17	15	11	9	8	14	13	13
個人戦	豊田浩正(甲府工)	有泉宏紀(甲府工)	堀川裕史(韮崎高)	渡辺諒(吉田高)	深沢翔(巨摩高)	中山雄大(日川高)	丹沢仁美(甲府東)	丹沢珠美(巨摩高)	関部亜衣(白根高)	小林由佳(甲府商)	上条京子(上野原)	西川かおり(巨摩高)
	8	7	7	8	7	7	6	6	5	8	7	6

13年度各大会入賞者数(1~3位)

支部	甲府	中巨摩	北巨摩	韮崎	南巨北	南巨南	西八代	東八代	東山梨	山梨	塩山	大月	北都留	都留	富士吉田	教職員
選手権	1	3	1	1				1		1			1		3	
遠的	2	1						1					1		1	
体育祭 団体	2	2	1		2			4		1		1	1		2	
体育祭 個人	1	2		1	1	2		6	1	1					3	
祝りん						3										
岩杯	2	3			1	1		1				1				
納射会		3														
射会	1	2														
年大会								1	1						1	

県内審査合格者数

支部(学校)	甲府	中巨摩	北巨摩	韮崎	南巨北	南巨南	西八代	東八代	東山梨	山梨	塩山	大月	北都留	都留	富士吉田	教職員	大学 梨大	医大	学院大	文大	帝京科学大	高校 峡北高	北杜高	峡北農	韮崎高	韮崎工
受験人員	79	61	27	17	63	43	30	107	48	14	12	20	37	11	29	25	34	34	15	40	5					
3級																										
2級																							3			
1級								2				1						1			5	3	15	1	5	4
初段	5				4		1	2				4					2	4			2	8	2	1	5	5
二段	5				3	4				1			1					5	1		1	3	1		1	1
三段	1		1					1		1			1				2	3		3			1			
四段								1	1						1											

	甲一高	甲西高	甲南高	甲東高	甲府工	城西高	昭和高	農林高	巨摩高	白根高	増穂商	市川高	峡南高	身延高	石和高	園芸高	日川高	山梨高	塩山高	上野原高	桂高	吉田高	北富士工	甲府商	甲陵高	学院高	中学 勝沼中	櫛形中
[illegible]																												
③																												2
②							1	1		2				1	2				5	2	1		1	2				1
①	5	12	6	3			8	11	1	4				6	6	1	10	2	7	19	7	3	9	2	4		1	
(初)	3	16	2	3	1		3	3	10	3				1	4	2	9	3	1	8	3	2	4	1	3			
㊁		2		2					3									1		3		2	1	4				
㊂																												

ヤッタゼ!! 巨摩高 東日本大会準優勝

併せて射技優秀賞も。

東日本高校大会12月22〜24日、仙台市で開催。山梨からは、男子巨摩高と上野原高、女子上野原高と甲府東高が県代表として出場した。試合は、3人チームによる団体戦と5人チームによる団体戦が行われたが、本県勢の中では、男子巨摩高チームが大活躍。各県の強豪チームを相手に次々と競り勝って、両方の試合とも決勝戦に進んだ。決勝では惜しくも敗れたが、いずれも準優勝。しかも、3人立ち、5人立ちの両方で射技優秀賞を獲得。満場の絶賛を浴びた。賞状は都合4枚。

- ・3人立ち団体戦 準優勝
- ・〃 〃 射技優秀賞
- ・5人立ち団体戦 準優勝
- ・〃 〃 射技優秀賞。

特にこの中で、5人立ち団体戦での杉山貴亮選手は、予選から決勝まで、4射4中を連続5回(20射20中)という快(怪?)記録を達成。会場を唸らせた。尚、女子3人立ち団体戦で上野原A、Bがともに予選通過しAトーナメント一回戦でも勝ち上ったが、準決勝で敗れ、入賞は成らなかった。他のチームは、いずれも予選通過ならず。

㋐㋣㋕㋖（あとがき）

○6号を書き終ったところへ、朗報がとびこんできました。「3月4日、福岡で行われた女子臨時中央審査で、中村秀子さんが錬士合格。」と。おめでとうございます。長年の修練がみごとに実を結びました。もうスペースがありませんので、あとがきでの紹介でお許し下さい。

○一年が(13年度が)終りました。「またひとつトシをとっちゃった」と考えるか、「更にまた一年分熟成を増すことができる」と考えるかでは、かなりの違いがあります。一年を終えるに当って、(新年度を迎えるに当たって)どんな目標をたてますか。